

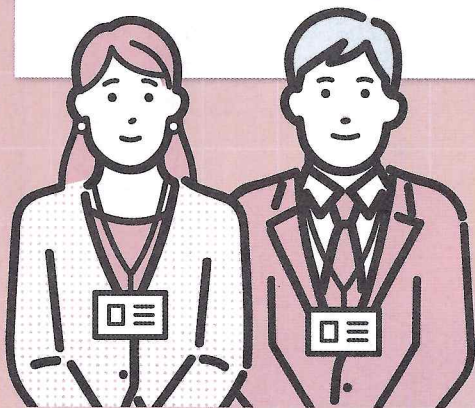
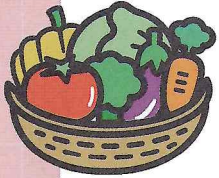
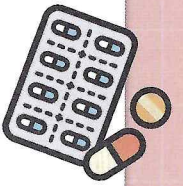
お住まいの地域が
「家計調査」の調査地域に選定*されました。



家計調査の

調査員が

お伺いします。



総務省統計局では、都道府県を通じて「家計調査」を実施しています。
調査地域の最新の世帯名簿を作成するために、
調査員が、この地域にお住まいのすべてのお宅を訪問して、
世帯主のご氏名などをお尋ねしますので、
ご多用のところ恐れ入りますが、よろしくお願いいたします。

※原則として1年間、この地域で調査を実施します。

🔒 皆様の個人情報は
厳重に保護されます。

家計調査は「統計法」という法律に基づいて行われる「基幹統計調査」です。
「統計法」には、報告の義務、調査に携わる者の守秘義務、調査票情報の適正
な管理などが定められています。また、提出された調査票は、統計の作成後、
溶解処分するなど、秘密の保護には万全を期しています。



総務省統計局・都道府県



家計調査とは?

このたび、この地域で行われる家計調査は、国民生活の実態を家計収支の面から明らかにすることを目的としており、生活に結びつく経済政策や社会政策を立てるための基礎資料として役立てられます。この調査は学生の単身世帯などを除いた世帯を対象として行われており、統計的な方法により選定された世帯には、調査票(家計簿など)を回答していただきます。

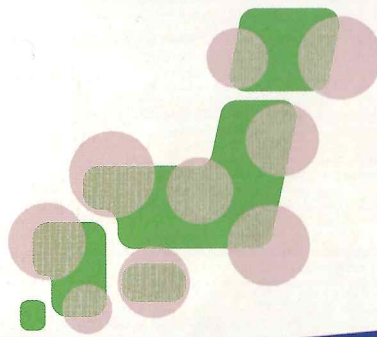
✓ 調査世帯はこのようにして選定されます。

この調査では、日本の世帯の平均的な傾向を把握するために、統計的な方法によって一部の地域を選定して調査し、全体を推計する方法(標本調査)を利用しています。

第1段階

グループ分け

全国
約**1,800**市町村



全国約1,800の市町村を人口規模などで168のグループに分け、そこから1市町村ずつ、計168市町村を調査地域として選定します。

第2段階

さらに小さく分割

168市町村

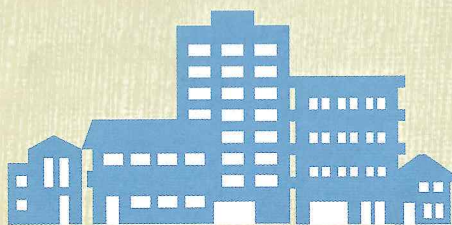


選定した168の市町村内をさらに小さく分割し、実際に調査を行う地域を選定します。調査員はその地域内に居住しているすべての世帯の名簿を作成します。

第3段階

抽出

調査世帯
全国で
約**9,000**世帯

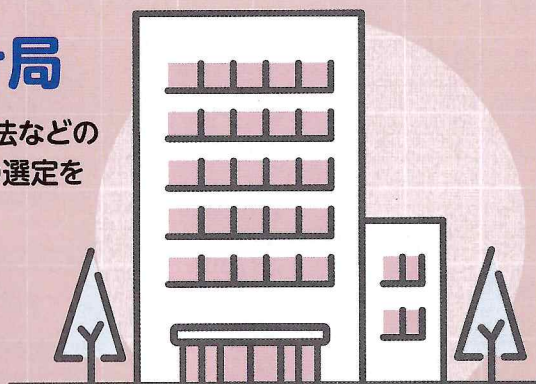


都道府県は調査員が作成した名簿から統計的な抽出方法によって、調査世帯を選定します。この抽出方法は、どの世帯も均等に選定されるように工夫されており、ちょうど全国の縮図が出来上がるようになっています。

✓ 調査はこのようにして行われます。

1 総務省統計局

調査票の設計、調査方法などの企画・設計、調査地域の選定を行います。



調査結果の集計・公表などを行います。

2 都道府県・指導員

調査員の選任・指導、調査世帯の選定を行います。



調査票の審査・提出などを行います。

3 調査員

世帯名簿の作成、調査の依頼、調査票の配布を行います。

※調査員は都道府県知事に任命された地方公務員で、「調査員証」を携行しております。
また、調査員には、守秘義務が課せられています。



調査票の回収を行います。

4 調査世帯

調査票(家計簿など)への回答を行います。

※調査員が、調査票(家計簿など)への回答の依頼で皆様のお宅に伺った際には、調査へのご理解のほど、よろしくお願いいたします。



7

6

5

家計簿で豊かな暮らしの基礎づくり



● 家計からわかる暮らしの特徴

家計調査では都道府県庁所在市及び政令指定都市別の品目別「年間支出金額」の結果を公表しています。

2023年～2025年平均の結果をみると、「かに」については、県内に有数のかにの水揚量を誇る漁港を有する鳥取市の支出金額が最も高くなっており、県を挙げたキャンペーンも行われています。

また、「中華そば」(外食)は、ご当地ラーメンで知られる山形市と新潟市の2市が高く、さらに、「ぎょうざ」は、浜松市、宮崎市、宇都宮市の3市が高くなっています。いずれの市でも「中華そば」や「ぎょうざ」の大規模なイベントが毎年のように開催されており、地域に根付いた食文化となっていることがうかがえます。

このように、家計支出の内容から、それぞれの地域の特徴も知ることができます。

かに
1位 鳥取市 4,980円

2位 和歌山市 4,661円
3位 福井市 4,103円



中華そば
1位 山形市 21,695円

2位 新潟市 16,863円
3位 仙台市 14,207円



ぎょうざ
1位 浜松市 4,051円

2位 宮崎市 3,478円
3位 宇都宮市 3,192円



お住まいの都道府県の特徴は、総務省統計局ホームページ掲載の「家計簿からみたファミリーライフ」からご覧いただけます。

家計簿からみたファミリーライフ



● 調査結果の利用

▶ 集計された調査結果は、テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどを通じて公表されます。また、報告書として刊行されます。

▶ 調査の結果からは、さまざまな世帯の生活に必要な費用など、国民生活の実態がわかります。

▶ 「生活保護基準」「医療費」「各種年金制度」「税率や所得控除」「賃金」などを検討する際にも利用されています。さらに、景気判断の重要指標になっているほか、消費者物価指数を作るためのデータなどとしても利用されています。

▶ この他にも、研究機関、民間企業、報道機関などで、幅広く利用されています。



■ホームページ

総務省統計局「家計調査」ホームページURL
<https://www.stat.go.jp/data/kakei/>

家計調査



総務省統計局・都道府県

〒371-8570
群馬県前橋市大手町1-1-1
群馬県総務部統計課統計第一係
電話027-226-2406・2408(直通)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。